



こんにちは、 日本共産党井上けんじです

日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 6 9 1 - 3 3 2 3

日本共産党京都市会議員団 ☎ 2 2 2 - 3 7 2 8 FAX 211-2130 '15年 3月 15日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp

政治とカネの問題を質す 中小零細企業・自営業者支援策を

市会予算委員会

連日、市会予算委員会が開かれています。井上議員の質問と市の答弁の要旨を紹介します。

米 米

雇用や労働条件を守れ

●質問 市の施設の運営を民間に外注する例が増加。そこで働く労働者の雇用や労働条件を守れ。
○答弁 民間団体の労使問題。市は関知しない。
●委託主としての責任を果たすべき



3月5日、憲法9条を守ろうと、学習講演会があり、井上議員も勉強してきました（アバンティホールにて）。「憲法9条の会」の渡辺治一橋大学名誉教授は、全国への9条の会の広がりや、消費税増税反対、社会保障守れ、原発ストップ、米軍基地撤去等々、運動と世論の広がりには60年安保以上だ、などと強調されました。

○適切な委託料を払っている。

●委託団体変更の場合、前の団体の労働者は行くところがなくなる。

○人事異動などその団体で対応して頂く。

●実際、解雇問題なども起こっている。市も広い意味で雇い主だ。

米 米

特定地域偏重策はやめよ

●岡崎計画とかJR京都駅西部計画など、特定地

域だけの的を当てるまちづくりはやめるべき。
○商業・業務・医療などの生活利便施設を駅周辺等に集積させ、エココンパクトな都市をめざす。
●地域差別に通じる。特定地域の高さ規制緩和は景観条例に反する。



溝フタ（通称エル型呼んでいます）の改善が実現しました（西九条南田町）。



○活性化をはかる。

米 米

政治とカネの問題を質す

●市から立地補助金をもらっている企業が政党の政治資金団体や支部に寄付をしているのは税金の環流だ。補助金を出す時に寄付制限などの条件をつけるべき。

○補助金の用途はその企業の任意。

●資本金50億もの大企業は補助対象から除け。

●京都に来てもらったり居てもらうことが大切。

米 米

中小零細企業政策立案を

●中小企業政策は？
○中小支援を前提に各産業分野毎の計画がある。
●分野横断的な中小零細企業・自営業者の現状分析と政策が要る。
○重視はしている。

南区民文化展を鑑賞して頂きました。



写真絵画書道手芸等見応えあり

最近の相談から



◎104で共産党の事務所の電話番号を調べた、という方からのご相談。現在、対応中です。
◎入院中の医療費のご相談。障害をお持ちなので、障害者自立支援医療を申請。その決定が出るまで支払いを保留してもらおう、井上議員と一緒に病院と相談中です。

●方針化すべき。政府の成長戦略は大企業が活動しやすい国づくり。大企業減税と格差拡大、国民生活軽視の安倍政策に追いつくべきではない。恒常的な購買力を伴った需要喚起策が必要だ。
○需要喚起はその通り。